

平成21年8月31日

受講生の皆様へ

一般社団法人
日本プロカウンセリング協会
理事長 村上 勝彦

新型インフルエンザへの当協会の対応について（ご報告とお願い）

一般社団法人日本プロカウンセリング協会は新型インフルエンザA型（H1N1）に対して、発症、感染等を防ぐ為に対策を講じました。その結果、幸いにも発症や感染は起きませんでした。しかし最近の報道においてこの秋冬は、春以上の感染拡大が起きると予想されています。当協会では、受講される方に安心して講座を受けていただけるように、新たな対策を以下のように実施いたします。

新型インフルエンザ対策

講座を安心してご受講いただくために、以下の対策を行います。

1. 講師・スタッフの日頃の健康管理に努めます。
2. 講師は、講座開始前に検温、体調チェックを行い安全な場合のみ講座を行います。講師にインフルエンザの症状があった場合、代替りの講師が講座を行います。場合によっては講座を中止・中断・延期させていただくこともございます。
3. 講師は朝昼夜のうがいと手洗いを徹底します。
4. 開催時には、会場の入出時にアルコール消毒を行います。
5. 講座の際使用する、物品は消毒を行ってから使用します。
6. 講座受付時に、受講生の方にも検温のご協力をお願いします。
7. 38度以上の発熱、咳、全身倦怠感等のインフルエンザ様症状がある場合、受講をご遠慮いただきます。
8. 会場のドアノブをアルコール消毒いたします。
9. 受講生の方にも入出時のアルコール消毒をお願いいたします。

心理に携わる人として、正確な情報と疫学的知識に基づき落ち着いた行動をお互いにとるよう心がけましょう。